

Title	第65巻第7号-第12号総目次：昭和47年下半期
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1972
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.65, No.12 (1972. 12) ,p.1- 2
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19721201-0081">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19721201-0081</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

The main purpose of this paper is to observe economic efficiency of these technical changes, — the effects of changes in input-output coefficients of each sector on the productivity, the propensity to import and the ratio of export of the whole system of Japanese industry. The first half of this paper presents a measurement model for economic efficiency of an industrial structure and the last half gives a number of empirical facts which was obtained in the applications of the above model to Japanese economy in 1960's.

三田学会雑誌 第65巻 第7号～第12号 総目次 (昭和47年下半期)

論 説

	号	頁	通頁
コアによる競争均衡の近似について……………	7	1	451
政策目標としての経済成長……………	7	9	459
フランス革命の土地所有……………	8	17	503
独占資本主義の対外膨張と資本蓄積(上)……………	8	17	519
社会経済システムの公平性……………	8	36	538
黎明期の経済学研究と福沢諭吉(その一)——日本経済学 史研究序説……………	9	1	567
生活構造変化の現代的課題……………	10	1	621
地租改正と村落構造の変化(一)……………	10	19	639
ホームステッド法の効果——ネブラスカ州 ゲイジ郡の場合……………	10	38	658
黎明期の経済学研究と福沢諭吉(その二)——日本経済学 史研究序説……………	11	1	689
設備投資と外部資金調達(1)——一つの予備的分析……………	11	14	702
市場のゆがみと経済厚生(I)……………	11	37	725
発展途上国経済発展の二部門モデル……………	12	1	761
国有地とフランス革命……………	12	22	782
産業構造と貿易構造の変化——産業連関分析 の手法による……………	12	38	798

資料・研究ノート

イギリス労働組合の現状(4)——いわゆる「ドノヴァン報告」 (Royal Commission on Trade Unions and Employers' Associations, 1965-1968, Chairman: The Rt. Hon. Lord Donovan) の紹介と分析を中心として……………	7	34	484
最適システム論の形成をめざして——比較経済体制論 の新しい方向……………	8	50	552
発展計画と外国貿易……………	9	18	584
自然環境保全のための経済政策……………	9	25	591
ルードルフ・ヒルファディングの伝記的新資料……………	10	54	674
地理的イメージと人間行動……………	11	52	740
「正義者同盟」の理論的基礎……………	11	63	751
Trade and Development ——Cambridge Conference on Development, 1972——……………	12	63	823

学 界 展 望

ロバート・オーエン研究にかんする最近の動向

—'Robert Owen, Prophet of the Poor, Essays in Honour of the Two Hundredth Anniversary of his Birth,' edited by Sidney Pollard and John Salt, with an Introduction by Sidney Pollard, 1971, London を中心として— 飯 田 鼎 9 34 600

書 評

安澤秀一著『近世村落形成の基礎構造』	速水 融	7	43	493
安田三郎著『社会移動の研究』	斎藤 修	7	45	495
T. C. スミス著『近代日本の農村的起源』 大塚久雄 監訳	大貫朝義	7	48	498
タイル著『計量経済学の原理』	蓑谷千風彦	8	59	561
赤羽 裕著『低開発経済分析序説』	矢内原 勝	9	42	608
中西市郎著『国際金融論の新展開』 岩野茂道	深海博明	9	44	610
米川伸一著『イギリス地域史研究序説』	安元 稔	9	49	615
E. バウムガルテン著『マックス・ウェーバー、人と業績』 生 松 敬 三 訳				
パウル・ホーニヒスハイム著『マックス・ウェーバーの思い出』 大 林 信 治 著				
安藤英治著『ウェーバー紀行』	飯田 鼎	10	61	681
市川弘勝編著『70年代の日本中小企業』 岩尾 裕	大林弘道	10	63	683

次 号 目 次

論 説

1905年のロシア革命と日本の社会主義  
—ヨーロッパ労働運動の日本の社会主義への影響— 飯 田 鼎

設備投資と外部資金調達 (2) 浜 田 文 雅

企業の行動目標と企業課税 古 田 精 司

研究ノート

フォルスト考  
—所謂「フォルスト問題」についての素描— 影 山 久 人

試論：イタリア資本主義の発達と大衆運動  
—19世紀末の農民問題を中心に— 横 山 隆 作

書 評

ヴィルヘルム・アーベル著  
寺 尾 誠 訳  
『農業恐慌と景気循環—中世中期以来  
の中世農業及び人口扶養経済の歴史—』 斎 藤 修

© 三田学会雑誌

第65巻 第12号

昭和47年(1972)12月1日 発行 定価 200円 千 20円

編 集 兼 慶 應 義 塾 経 済 学 会  
発 行 人 代 表 者 千 種 義 人

郵便部号 108  
東京都港区三田2丁目15-45  
電 話 03-453-4511  
振替口座番号 東京 44056

購 読 料 1ヵ年 2400円, 6ヵ月 1200円 (送料共)

発 売 所 慶 應 通 信  
(購読料を添えてお申込み下さい)

郵便部号 108  
東京都港区三田2丁目19-30  
電 話 03-451-3584  
振替口座番号 東京 155497

印刷・製本 図書印刷株式会社